



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月24日

上場会社名 株式会社オービック 上場取引所 東  
コード番号 4684 URL <https://www.obic.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 昇一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 阿南 友則 TEL 03-3245-6510  
四半期報告書提出予定日 2023年11月6日 配当支払開始予定日 2023年11月22日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	55,334	12.8	35,381	15.2	40,062	14.3	28,397	14.0
2023年3月期第2四半期	49,076	12.7	30,718	16.5	35,062	21.2	24,904	17.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 51,914百万円 (155.4%) 2023年3月期第2四半期 20,323百万円 (△18.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	320.22	—
2023年3月期第2四半期	280.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	415,426	367,464	88.5	4,143.51
2023年3月期	366,708	327,864	89.4	3,697.16

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 367,464百万円 2023年3月期 327,864百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	110.00	—	140.00	250.00
2024年3月期	—	130.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	10.8	70,000	12.0	76,500	8.9	54,500	8.7	614.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	99,600,000株	2023年3月期	99,600,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	10,915,507株	2023年3月期	10,919,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	88,681,655株	2023年3月期2Q	88,678,733株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2023年4月25日発表の通期連結業績を修正しておりません。上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	9
受注及び売上の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引き締めや中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れによる影響や、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響には十分に注意する必要があります。

当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革（DX）への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客企業の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するERPシステムとして、製造・流通・サービス・金融等、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

システムの早期稼働につながりやすく、グループ全体の最適化やビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設の設備増強やセキュリティ・サービス強化、従業員のテレワーク環境整備など、安定的な事業継続や当社の持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は553億34百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益は353億81百万円（同15.2%増）、経常利益は400億62百万円（同14.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は283億97百万円（同14.0%増）となりました。

今後も当社は、顧客第一主義のもと、よりコストパフォーマンスの高いシステム提案ビジネスに注力し業績の向上に努めてまいり所存であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (A) システムインテグレーション事業

主力の統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、統合的に情報を管理するERPシステムとして、様々な業界・業種の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「OBIC7シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は241億75百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益は145億20百万円（同11.3%増）となりました。

#### (B) システムサポート事業

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェア及びハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は272億77百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は197億21百万円（同16.7%増）となりました。

#### (C) オフィスオートメーション事業

外部顧客に対する売上高は38億81百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益は11億39百万円（同50.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計残高は、前連結会計年度末比で487億17百万円増加し4,154億26百万円となりました。これは主に、投資有価証券が361億73百万円増加したことによるものであります。

負債合計残高は、91億17百万円増加し479億61百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が105億33百万円増加した一方で、未払法人税等が13億18百万円減少したことによるものです。

純資産合計残高は、396億円増加し3,674億64百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が235億70百万円増加したことによるものであります。結果、自己資本比率は88.5%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は1,691億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ、128億56百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、268億96百万円（前年同期比12.5%増）であります。これは主に、税金等調整前四半期純利益が399億90百万円計上された一方で、法人税等の支払が125億81百万円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、16億24百万円（前年同期は111億99百万円の増加）であります。これは主に、投資有価証券の売却による収入で20億50百万円増加した一方で、投資有価証券の取得による支出で27億24百万円減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、124億15百万円（前年同期は108億63百万円の減少）であります。これは配当金の支払によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は中長期的に安定した企業の発展を考え、業績のオペレーションを行っております。当第2四半期連結会計期間末現在、業績は概ね順調に推移しております。よって、2023年4月25日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156,321	169,178
受取手形、売掛金及び契約資産	13,855	14,480
商品及び製品	103	101
仕掛品	263	200
原材料及び貯蔵品	—	13
その他	1,205	1,468
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	171,746	185,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,765	24,191
土地	27,636	27,636
その他（純額）	2,876	2,396
有形固定資産合計	55,279	54,224
無形固定資産		
その他	144	126
無形固定資産合計	144	126
投資その他の資産		
投資有価証券	137,226	173,400
その他	2,317	2,238
貸倒引当金	△5	△3
投資その他の資産合計	139,538	175,635
固定資産合計	194,962	229,986
資産合計	366,708	415,426

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,186	4,126
未払法人税等	12,941	11,623
前受収益	1,300	1,860
賞与引当金	2,402	2,402
その他	6,235	5,598
流動負債合計	27,067	25,610
固定負債		
退職給付に係る負債	5,940	5,947
資産除去債務	398	398
繰延税金負債	3,389	13,923
その他	2,047	2,081
固定負債合計	11,776	22,350
負債合計	38,843	47,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,178	19,178
資本剰余金	19,567	19,656
利益剰余金	295,484	311,467
自己株式	△27,558	△27,547
株主資本合計	306,671	322,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,567	45,137
土地再評価差額金	△481	△481
退職給付に係る調整累計額	106	53
その他の包括利益累計額合計	21,192	44,709
純資産合計	327,864	367,464
負債純資産合計	366,708	415,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	49,076	55,334
売上原価	11,071	12,258
売上総利益	38,005	43,076
販売費及び一般管理費	7,287	7,694
営業利益	30,718	35,381
営業外収益		
受取利息	69	1
受取配当金	1,120	1,572
投資有価証券売却益	—	793
持分法による投資利益	1,813	2,151
受取賃貸料	843	889
為替差益	1,906	—
その他	42	16
営業外収益合計	5,796	5,425
営業外費用		
賃貸費用	753	745
解約手数料	696	—
その他	3	0
営業外費用合計	1,453	745
経常利益	35,062	40,062
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	—	11
投資有価証券評価損	—	21
関係会社株式売却損	—	37
特別損失合計	0	71
税金等調整前四半期純利益	35,062	39,990
法人税、住民税及び事業税	10,066	11,316
法人税等調整額	91	277
法人税等合計	10,157	11,593
四半期純利益	24,904	28,397
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,904	28,397



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	24,904	28,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,001	23,315
退職給付に係る調整額	△7	△29
持分法適用会社に対する持分相当額	△571	230
その他の包括利益合計	△4,580	23,516
四半期包括利益	20,323	51,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,323	51,914
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	35,062	39,990
減価償却費	1,235	1,246
持分法による投資損益 (△は益)	△1,813	△2,151
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△782
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△129	△182
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25	△35
受取利息及び受取配当金	△1,190	△1,574
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,706	△625
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△42	51
仕入債務の増減額 (△は減少)	△131	△60
その他	△1,252	1,038
小計	30,057	36,912
利息及び配当金の受取額	2,191	2,565
法人税等の支払額	△8,342	△12,581
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,906	26,896
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	11,865	—
有形固定資産の取得による支出	△746	△1,217
無形固定資産の取得による支出	△27	△22
投資有価証券の取得による支出	△2	△2,724
投資有価証券の売却による収入	—	2,050
関係会社株式の売却による収入	—	220
その他	110	69
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,199	△1,624
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△10,863	△12,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,863	△12,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24,245	12,856
現金及び現金同等物の期首残高	122,699	156,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	146,944	169,178

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

受注及び売上の状況

①受注実績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	22,492	42.8	24,308	40.8	1,816	108.1%
システムサポート事業	26,835	51.0	31,325	52.5	4,489	116.7%
オフィスオートメーション事業	3,252	6.2	3,993	6.7	740	122.8%
合 計	52,580	100.0	59,627	100.0	7,046	113.4%

②売上実績

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前年同期比
システムインテグレーション事業	22,247	45.3	24,175	43.7	1,927	108.7%
システムサポート事業	23,567	48.0	27,277	49.3	3,709	115.7%
オフィスオートメーション事業	3,261	6.7	3,881	7.0	620	119.0%
合 計	49,076	100.0	55,334	100.0	6,257	112.8%

以上